

CKD認知度アンケート

認知度アンケート（第1版）へのご協力をお願いします。

このアンケートは、慢性腎臓病（CKD）の認知度を効果的に高める普及啓発手段の特定と推進を目指した「慢性腎臓病（CKD）に関する普及啓発のあり方に関する研究」（研究代表者：秋澤忠典・昭和大学）として、厚生労働省の科学研究費補助金により実施されております。

- ① あなたの性別、年齢を教えてください。
 - ・ 男性 _____ 歳
 - ・ 女性 _____ 歳
- ② あなたは医療関係者（医師、看護師、管理栄養士など）ですか？
 - ・ はい
 - ・ いいえ
 - （はいの場合、医師、看護師、管理栄養士、その他）
- ③ 過去に医師や医療関係者から、腎臓（じんぞう）病であるとか、腎臓の機能（働き）が低下していると言われたことがありますか？ただし腎結石、膀胱炎や尿失禁は除きます。
 - ・ はい
 - ・ いいえ

<慢性腎臓病(CKD)の認知度>

過去に医師や医療関係者から、腎臓（じんぞう）病であるとか、腎臓の機能（働き）が低下していると言われたことがありますか？ただし腎結石、膀胱炎や尿失禁は除きます。

“Have you ever been told by a doctor or other health professional that you had weak or failing kidneys (excluding kidney stones, bladder infections, or incontinence)?”

- その他（自由回答）
- ④ 慢性腎臓病（CKD）はどのようにして診断されるでしょうか？正しいと思うものをいくつか良いので選び、丸を付けてください。
 - ・ 血圧
 - ・ 糸球体濾過量（GFR）
 - ・ 血糖値
 - ・ 血清クレアチニン
 - ・ タンパク尿
 - ・ 血尿
 - ・ 腫脹
 - ⑤ 慢性腎臓病（CKD）になりやすいのは、どんな人でしょうか？以下の（ア）～（オ）について、それぞれ**どちらかに丸を付けて**お答えください。
 - （ア）高血圧、糖尿病、脂質異常症（高脂血症）で治療を受けている人
 - ・ CKD になりやすい
 - ・ CKD とは関係はない
 - （イ）メタボや肥満がある人
 - ・ CKD になりやすい
 - ・ CKD とは関係はない
 - （ウ）高齢者
 - ・ CKD になりやすい
 - ・ CKD とは関係はない
 - （エ）たばこを喫っている人
 - ・ CKD になりやすい
 - ・ CKD とは関係はない
 - （オ）家族の誰かがが腎臓病の人
 - ・ CKD になりやすい
 - ・ CKD とは関係はない
 - ⑥ 腎臓の機能が低下するとどのような症状があると思いますか？以下の（ア）～（オ）について、それぞれ**どちらかに丸を付けて**お答えください。
 - （ア）高血圧
 - ・ ある
 - ・ 関係がない

(イ)貧血^㉑
・ある ・関係がない^㉒

うらへつづく^㉓

(ウ)浮腫（むくみ）^㉔
・ある ・関係がない^㉕

(エ)骨がもろくなる^㉖
・ある ・関係がない^㉗

(オ)心臓病（狭心症、心筋梗塞、心不全など）や脳卒中にかかりやすくなる^㉘
・ある ・関係がない^㉙

㉑ 腎臓が悪い人はどのような生活改善に取り組むと良いでしょうか？以下の（ア）～（オ）について、
「はい」か「いいえ」かをお選びください。

<慢性腎臓病(CKD)の理解度>

- ・慢性腎臓病(CKD)はどのようにして診断されるでしょうか？
- ・慢性腎臓病(CKD)になりやすいのは、どんな人でしょう？
- ・あなたの腎臓のはたらき(機能)はどのくらいか知っていますか？

(ア)規則正しい生活をして、十分な睡眠をとる^㉑
・こころがけている^㉒ ・できていない^㉓

(イ)体重を適正に保つ（肥満の人はやせる、やせすぎの人は体重を増やす）^㉔
・こころがけている^㉕ ・できていない^㉖

(ウ)たばこを吸わない。お酒を飲みすぎない。^㉗
・こころがけている^㉘ ・できていない^㉙

(エ)塩分をひかえる。血圧を時々はかる。^㉚
・こころがけている^㉛ ・できていない^㉜

(オ)病気があれば、また体調が悪くなれば、医療機関をきちんと受診する。^㉝
・こころがけている^㉞ ・できていない^㉟

㉑ あなたの腎臓のはたらき(機能)はどのくらいか知っていますか？^㉑
・はい^㉒ ・いいえ^㉓

「はい」の場合、何%くらいですか？以下の中から一つ選んでください。健康な人を100%とします。^㉔

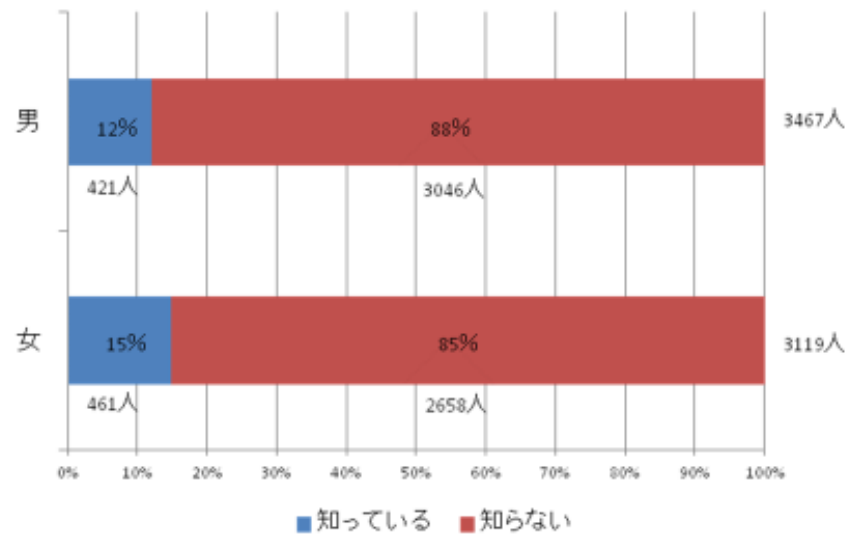
90%以上 ・ 60%～90% ・ 45%～60% ・ 30%～45% ・ 15～30% ・ 15%未満^㉕

御協力ありがとうございました。^㉖

【CKD認知率】

慢性腎臓病(CKD)について聞いたことがありますか？

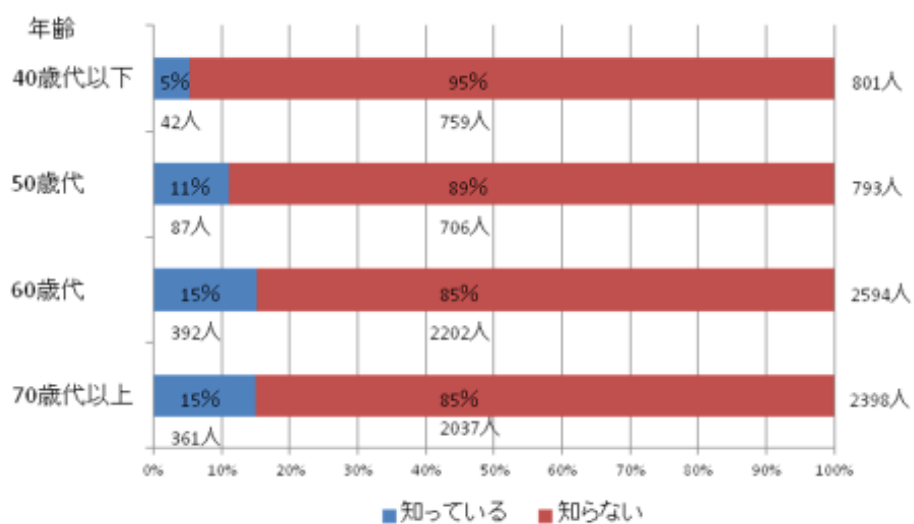
男女別



男性12%、女性15%で、女性で有意に認知率が高かった

慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

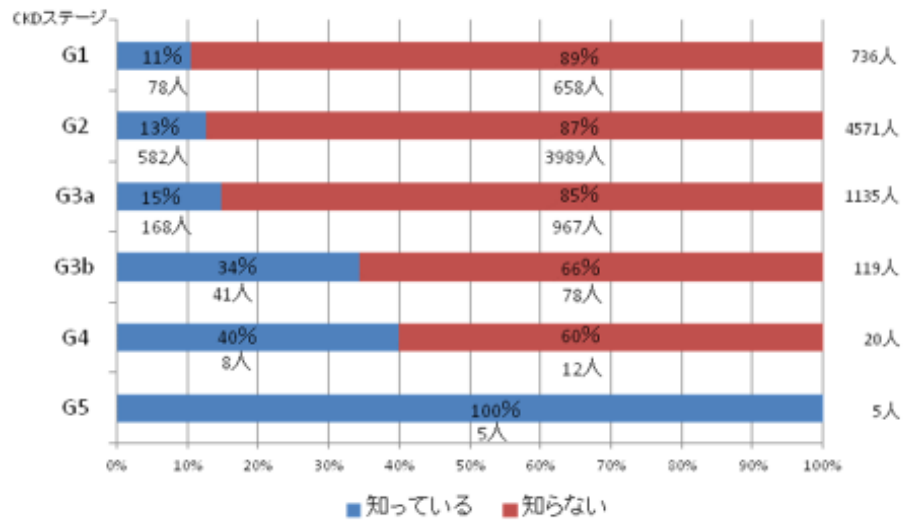
年齢別



60歳代以上では15%で、有意に認知率が高かった。

慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

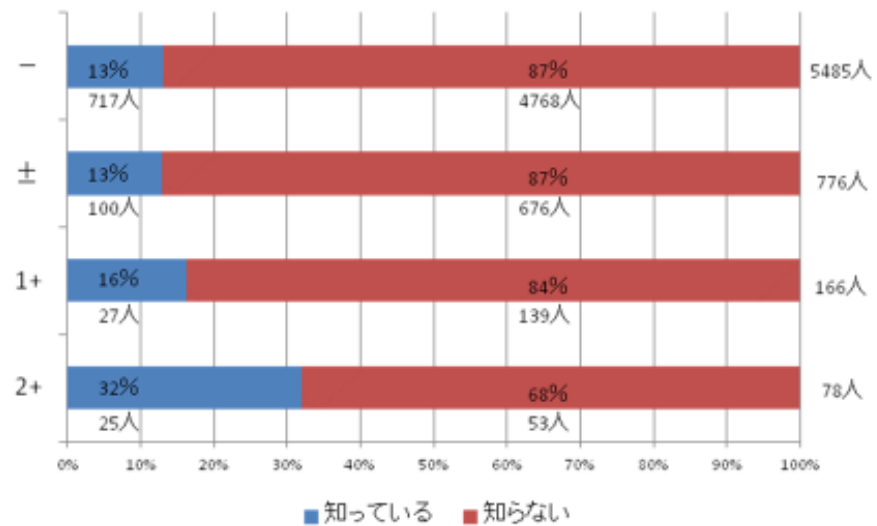
GFR区分別



G3b以降で有意に認知率が高かった。
またG5では認知率が100%だった。

慢性腎臓病(CKD)について聞いたことがありますか？

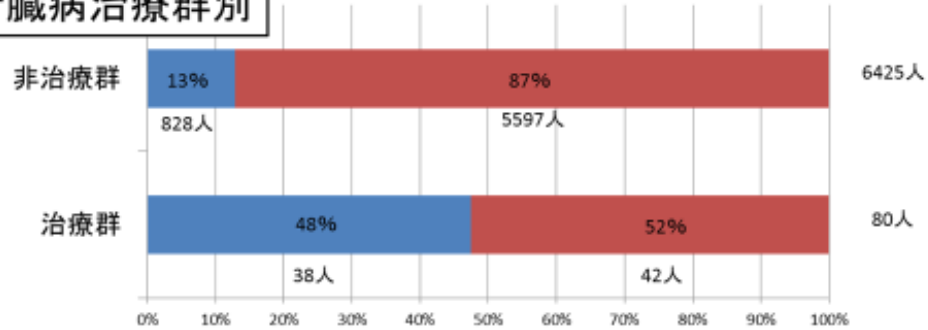
蛋白尿



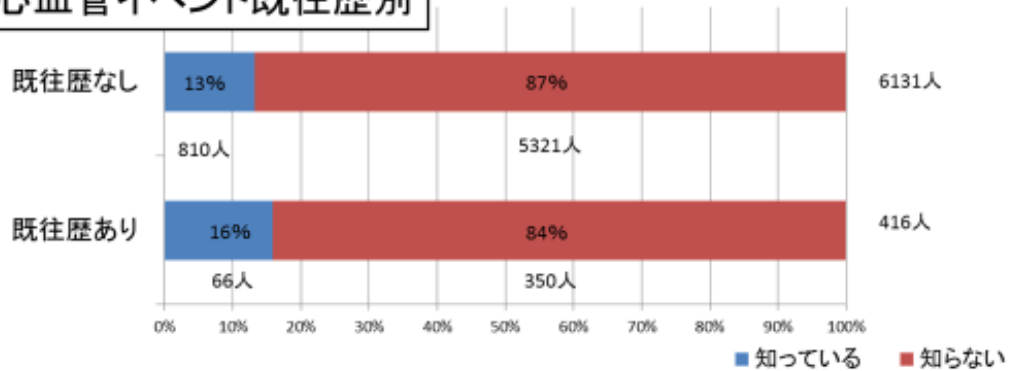
尿蛋白1+以上で有意に認知率が高かった。

慢性腎臓病(CKD)について聞いたことがありますか？

腎臓病治療群別



心血管イベント既往歴別

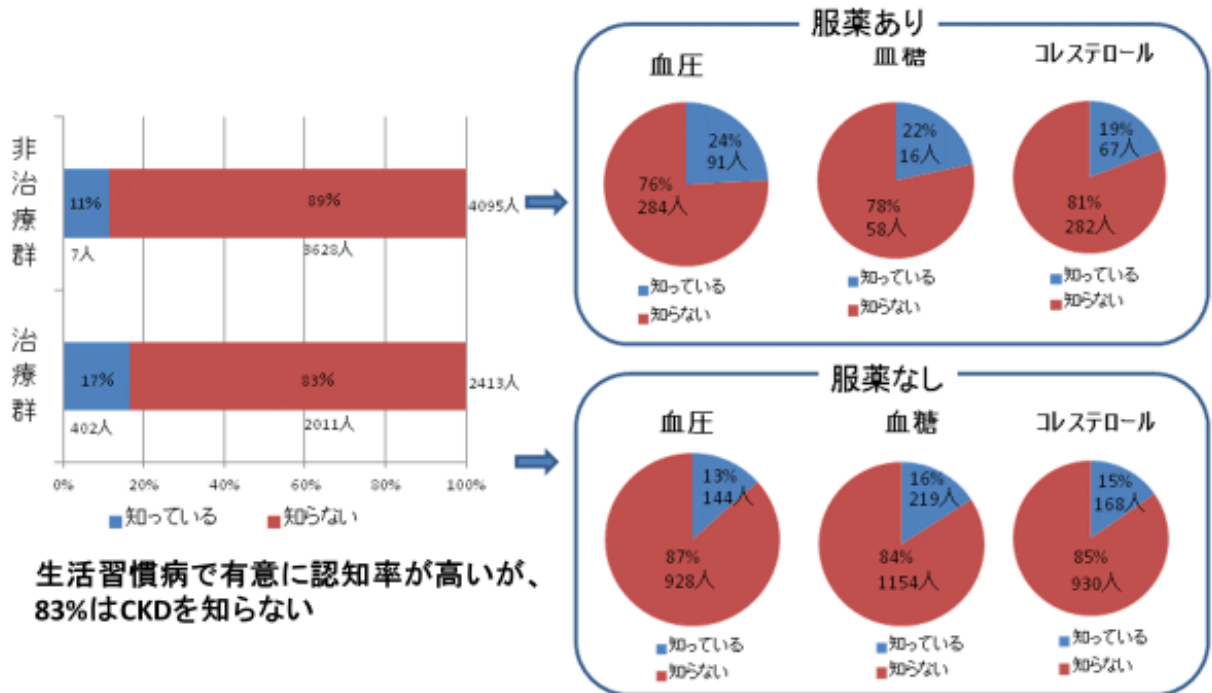


腎疾患治療群ではCKD認識率が高いが、CVD既往群では高くない

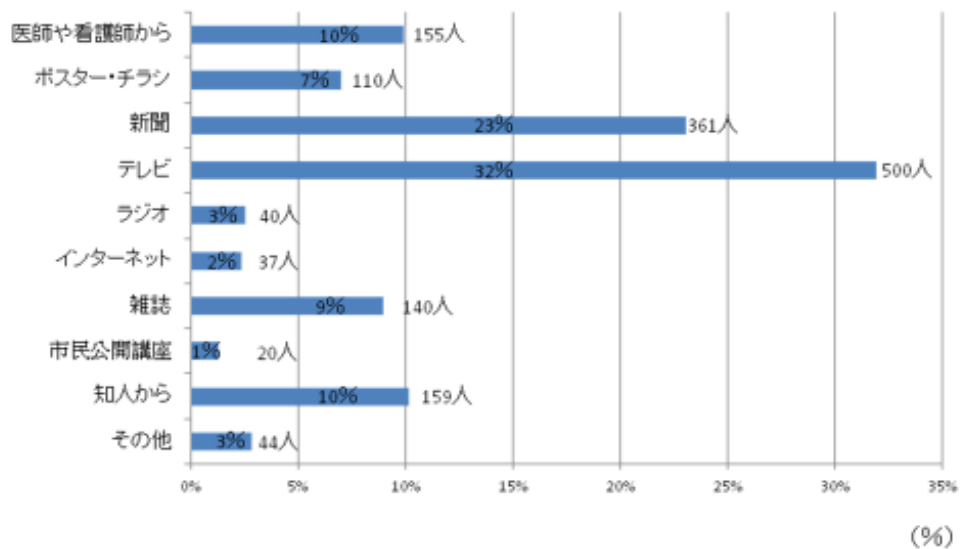
慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

生活習慣病治療群別・服薬別（コレステロール・血糖・血圧）

(n=1447)



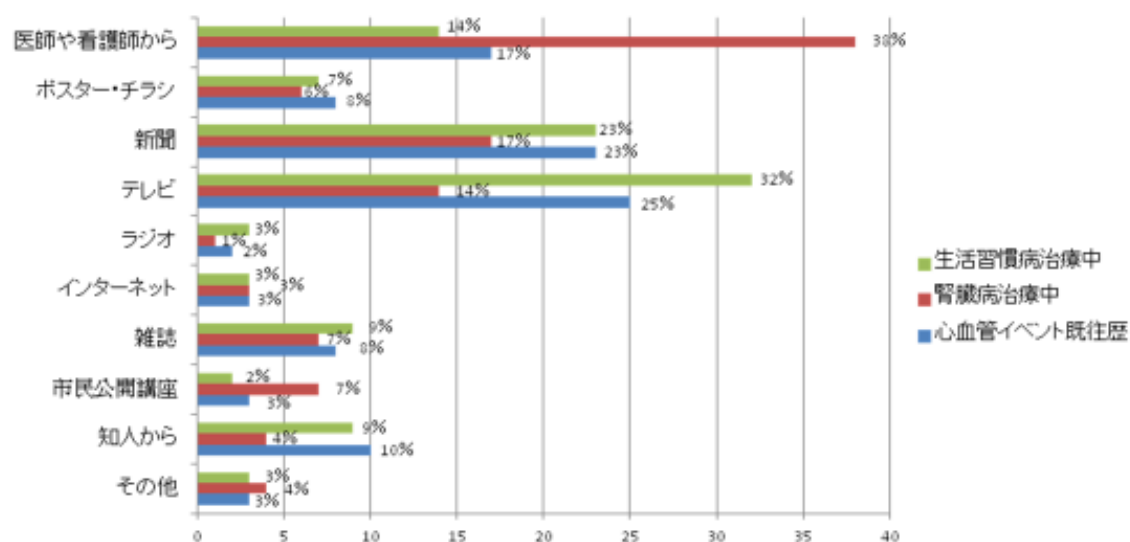
CKDについて聞いたことがあると答えた方(n=882)対象
 どのような機会に聞かれたか？(複数回答可)



CKDを知ったのはテレビ、新聞などのメディア経由が多く、医師・看護師からは少ない

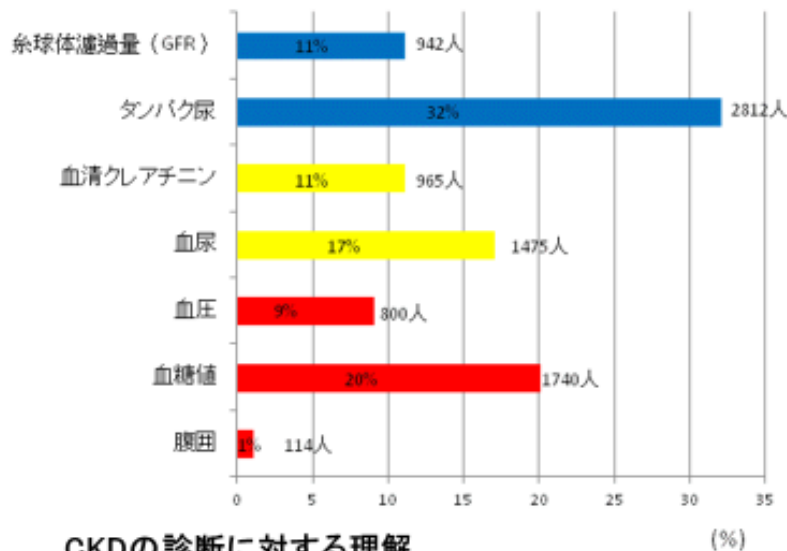
CKDについて聞いたことがあると答えた方(n=882)対象

どのような機会に聞かれたか？(複数回答可)



腎疾患治療中では医師・看護師からCKDを聞く機会が多いが、(%)
生活習慣病やCVD既往ではCKDについてあまり聞いていない

慢性腎臓病(CKD)はどのようにして診断されるでしょうか？ (n=6630 複数回答可)



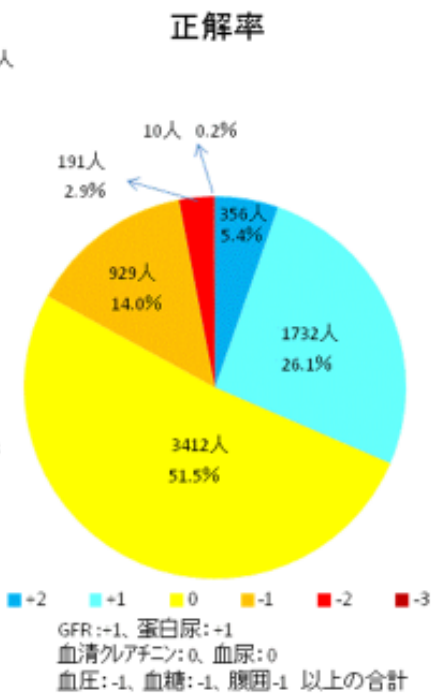
CKDの診断に対する理解

GFR、蛋白尿を+1

血圧、血糖値、腹囲を-1として合計点を算出

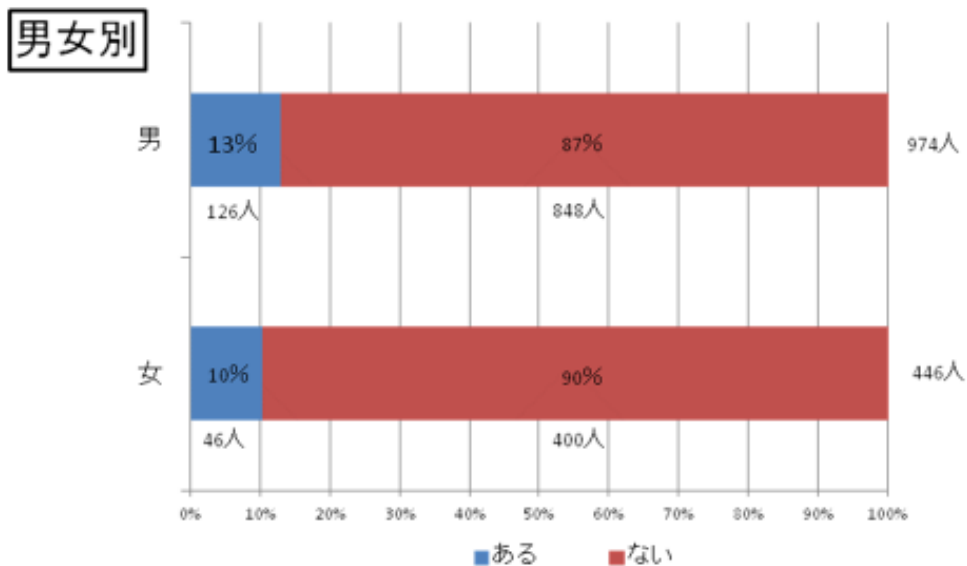
→ しっかり理解しているのは5.4%のみ

CKD患者でも、しっかり理解しているのは5.0%のみ



【CKD自覚率】

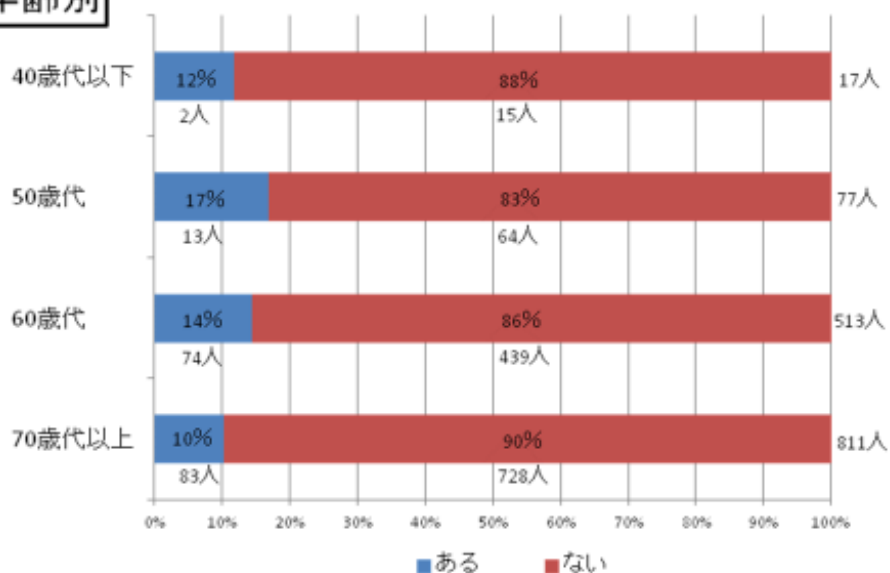
過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？



男性13%、女性10%、男性で有意に自覚率が高かった。

過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？

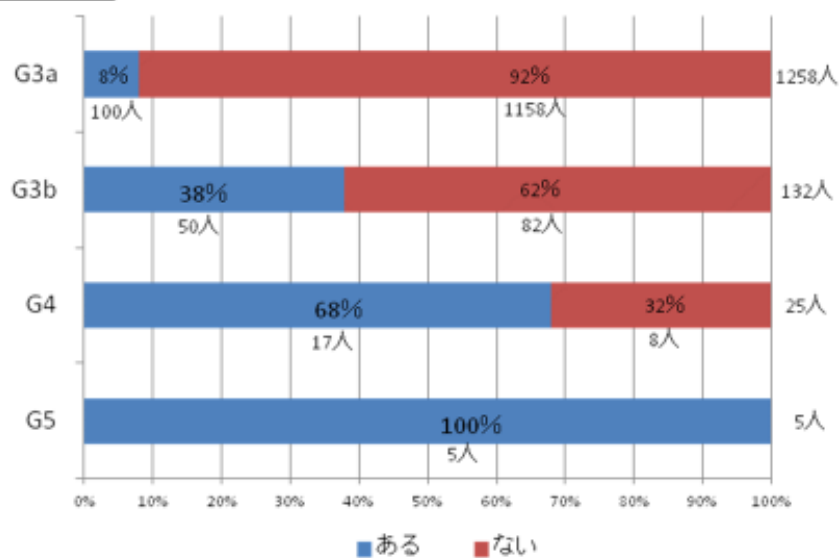
年齢別



どの年代も有意差はなかった。

過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？

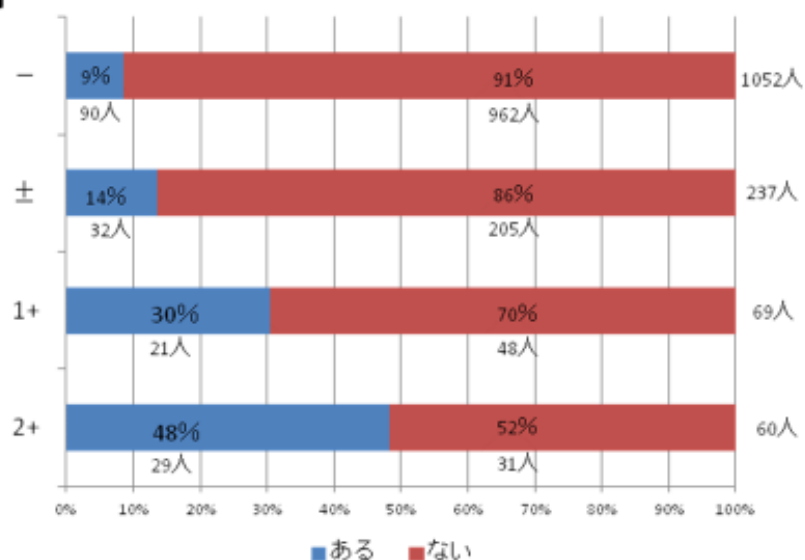
GFR区分別



G3b以降で有意に自覚率が高かった。
しかし、G4でも32%は自覚していなかった。

過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？

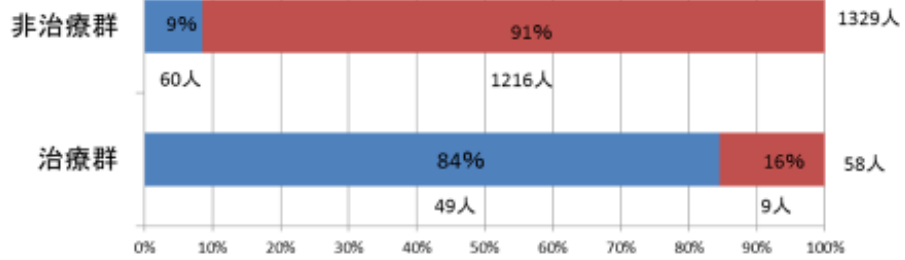
蛋白尿



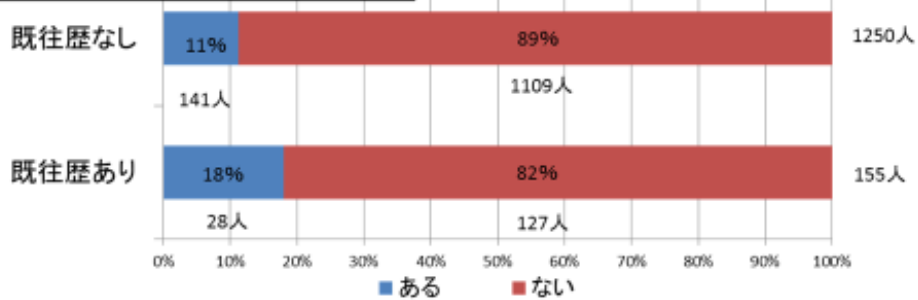
尿蛋白1+以上で有意に自覚率が高かった。

過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？

腎臓病治療群別



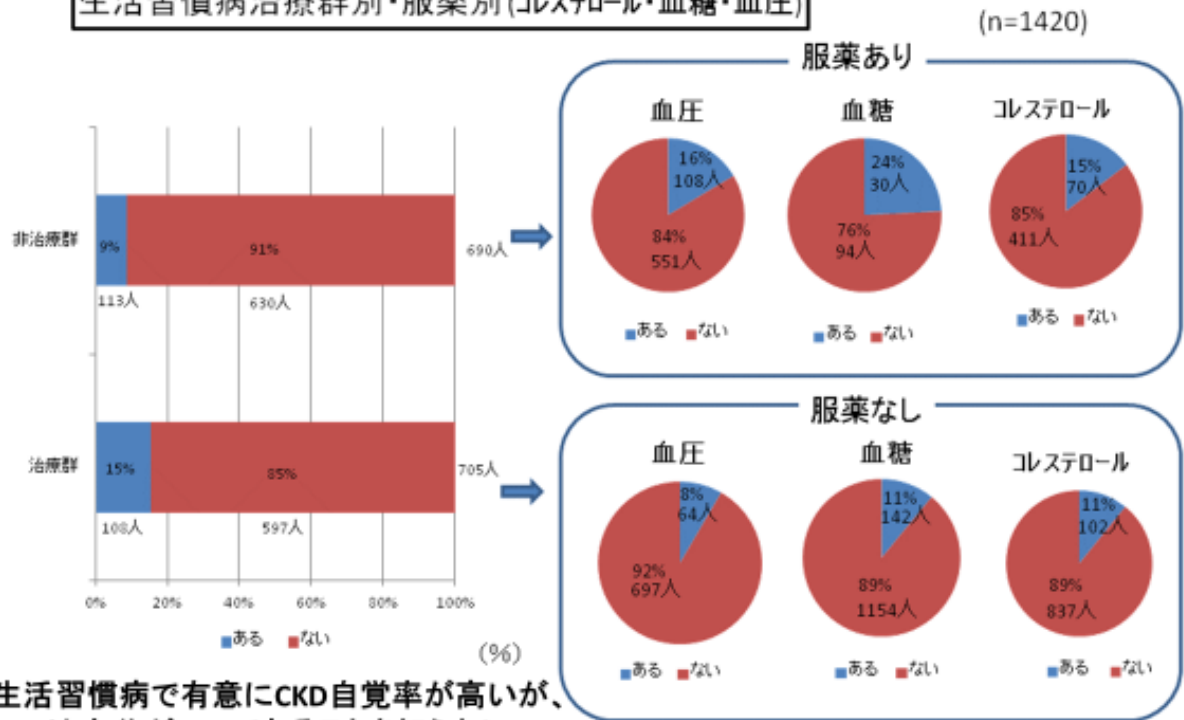
心血管イベント既往歴別



腎疾患治療群のCKD自覚率は高いが、CVD既往では自覚率はあまり高くない

過去に医師や医療関係者から、腎臓病であるとか、腎機能が低下していると言われたことがありますか？

生活習慣病治療群別・服薬別 (コレステロール・血糖・血圧)



生活習慣病で有意にCKD自覚率が高いが、85%は自分がCKDであることを知らない

結果のまとめ

CKD認知率は

性別：女性、年齢：60歳代以上、GFR区分：G3b以降、尿蛋白：2+以上、生活習慣別治療群で有意に認知率が高かった。

CKD自覚率は

性別：男性、GFR区分：G3b以降、尿蛋白：1+以上、生活習慣別治療群で有意に自覚率が高かった。
GFR区分：G4でも8人(32%)、生活習慣治療群でも597人(85%)はCKDを自覚していなかった。

結語

健康意識の高い人間ドック受診者でもCKD認知率は低く、重症CKDや生活習慣病治療中でもCKDを自覚していない場合が少なくないため、CKD認知率や自覚率を向上する対策が重要である。

健診センターにおける CKDリーフレットの効果について

CKD education effect by leaflet among health-check subjects

安田 宜成¹、柴田 典子¹、伊藤 和幸²、前島 洋平³
秋澤 忠男⁴、若井 建志⁵、丸山 彰一¹

¹名古屋大学大学院医学系研究科CKD先進診療システム学講座・腎臓内科、²春日井市保健医療センター、³カワニシホールディングス、⁴昭和大学腎臓内科、⁵名古屋大学予防医学